

【申請書(表)の記入例】

全て基準日(申請する年の7月1日)現在の状況について記入願います。

※黒のペン又は、黒のボールペン(消せるボールペン等の使用は不可)を使用してください。

※黄色で塗りつぶしてる所を記入して下さい。

・保護者等は原則として親権者となります。親権者がいない場合は未成年後見人、主たる生計維持者、生徒本人の順になります。

・確認の上、両方にシ印を記入してください。

・学校へ提出する日としてください。

・申請者の氏名等記入してください。
住民票上の住所を記入してください。

・生徒の氏名等を記入してください。

・**続柄は、生徒を基準に記入してください。**

・保護者等の氏名と続柄を記入して下さい。

・保護者等でない祖父母、扶養されていない兄弟姉妹の記載は不要です。

【私立用】
令和〇年〇月〇日

奨学のための給付金受給申請書

※申請する口にシ印を付けてください。

道庁県民税・市町村民税所得割額非課税世帯 生活保護(生業扶助)受給世帯

私の世帯は、7月1日現在、生活保護法(昭和25年法律第144号)第36条の規定による生業扶助を受給していません。

奨学のための給付金(高校生等奨学給付金)の受給を申請します。

ふりがな	ほっかい だろう	〒060-8588	
申請者氏名	北海 太郎	申請者住所	札幌市中央区北〇条西〇丁目〇-〇
連絡先(自宅)	011-231-4111	連絡先(携帯)	-
高校生等との関係(○を付けてください)	親権者・未成年後見人・未成年後見人である里親・主たる生計維持者・生徒本人・その他() ※専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。		
ふりがな	ほっかい いちろう	生年月日	昭和 17 年 10 月 6 日 (平成)
氏名	北海 一郎	学校名	旭川実業高等学校
学校名(7月1日時点の在学学校)	旭川実業高等学校	普通科	2 年 (通信制以外・通信制)
学校所在地	旭川市末広8条1丁目	過去の高等学校等における在学期間	立
受給回数	昨年度までの給付金受給回数について、該当する口にシ印を付けてください。 なし <input type="checkbox"/> 1回 <input type="checkbox"/> 2回 <input type="checkbox"/> 3回 <input type="checkbox"/> 4回 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/>		
保護者等	続柄	氏名	続柄
父		北海 太郎	母
母		北海 花子	
当該世帯に7月1日現在、この申請の対象となる高校生等以外に、15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合は、下記の「扶養親族の状況」欄を記入してください。 ※非課税世帯のみ記入してください。			
扶養親族の状況	続柄	氏名	生年月日
弟		北海 二郎	H18.10.21
			年齢(基準日現在)
			15
			職業・学校名・学年等
			〇〇高校 1年
			給付金の申請の有無
			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
			課程(扶養親族が高校生等の場合はシ印を付けてください)
			<input checked="" type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外
			<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外
			<input type="checkbox"/> 通信制 <input type="checkbox"/> 専攻科 <input type="checkbox"/> 上記以外

※留意事項※
イ 過去に国公立を問わず高等学校等(修業年限が3年未満のものを除く。)及び高等学校等専攻科を卒業し、
ロ 過去に国公立を問わず高等学校等(修業年限が3年未満のものを除く。)及び高等学校等専攻科を卒業し、
ハ 過去に国公立を問わず高等学校等(修業年限が3年未満のものを除く。)及び高等学校等専攻科を卒業し、
ニ 過去に国公立を問わず高等学校等(修業年限が3年未満のものを除く。)及び高等学校等専攻科を卒業し、

※学び直し支援金の受給者は、追加で1回まで受給することができます。
(定時制、通信制の高等学校等に通う高校生等は2回まで)
※令和2年度に給付した「オンライン学習の通信費の支給」及び「上乗せ支給」については、給付回数にカウントされません。

学校記入欄	①通信制・専攻科とそれ以外の別	通 信 制 <input type="checkbox"/>	左 記 以 外 <input type="checkbox"/>	給付金支給額 円
	②生活保護(生業扶助)受給関係	受 給 世 帯 <input type="checkbox"/>	非 受 給 世 帯 <input type="checkbox"/>	
	③第1子と第2子以降の別	第 1 子 <input type="checkbox"/>	第 2 子 以 降 <input type="checkbox"/>	
	④確認方法	生業扶助証明書 <input type="checkbox"/>	課税証明書等 <input type="checkbox"/> () 個人番号 <input type="checkbox"/> ()	

(裏面もご確認ください。)

・修正する場合は、二重線で抹消し、正しい内容を記入してください。

・対象となる高校生等以外に15歳(中学生を除く。)以上23歳未満の扶養している兄弟姉妹について記入してください。

【申請書(裏)の記入例】

※黄色で塗りつぶしてる所を記入して下さい。

- ・保護者等とは、親権を行う者（親権を行う者のないときは未成年後見人）をいい、次の①～⑤を除きます。
- ① 児童福祉法第33条の2第1項、第33条の8第2項又は第47条第2項の規定により親権を行う児童相談所長
- ② 児童福祉法第47条第1項の規定により親権を行う児童福祉施設の長
- ③ 法人である未成年後見人
- ④ 民法第857条の2第2項に規定する財産に関する権限のみを行使すべきこととされた未成年後見人
- ⑤ その他生徒の就学に要する経費の負担を求めることが困難と認められる保護者

・確認・誓約事項を確認の上、署名してください。

【確認・誓約事項】
 次のことを確認し、「申請者氏名」欄に署名してください。
《非課税世帯・生活保護受給世帯の方共通》

- ・この申請書の記載内容は、事実と相違ありません。
- ・この申請書に虚偽の記載があった場合は、北海道の求めに従いその全部を即時返還します。
- ・私は、北海道以外の都府県に就学のための給付金（高校生等奨学給付金）の申請は行っておりません。
- ・この申請の対象となる高校生等は児童福祉法による児童入所施設措置費（見学旅行費又は特別育成費（母子生活支援施設の高校生等を除く））の支弁対象ではありません。
- ・この給付金の受給申請にあたり、高等学校等就学支援金の受給資格の認定状況、世帯の状況、生活保護（生業扶助）の受給状況、遊玩見舞金取得制度及び市町村所得割等の課税状況等、その他北海道知事から選定される事項について、関係機関（関係市町村）と協議し、同意した上で申請を行います。
- ・私又はこの申請書の提出者（申請者）は、給付金の申請は行っておりません。

《非課税世帯の方共通》

- ・私の世帯は、生活保護（生業扶助）を受けておりません。
- ・【扶養親族の状況】の欄に記入した高校生等及び兄弟姉妹については私が扶養しています。

【同意事項】（該当する口にレ印を付けてください。）

- ・授業料以外に学校へ納付する納付金等に未済があるときは、私が受ける高校生等奨学給付金をその未済に充てることについて学校長に委任したので、給付金を学校長に支払うことについて委任します。

同意する 同意しない

【保護者等の収入の状況について】（該当する口にレ印を付けてください。）

(1) 生活保護法（昭和25年法律第144号）第36条の規定による生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書を提出します。

生業扶助（高等学校等就学費）を受給していることが分かる証明書（生業扶助を受給している場合は、(2)以降の記載は不要です。）

(2) 次の者の個人番号がわかる書類又は課税証明書を提出します。

① 親権者（両親）2名分

親権者1名分（親権者が、一時的に親権を行う児童相談所長、児童福祉施設の長である場合は、その者を除く。）

- ・離婚、死別等により親権者が1名の場合
- ・親権者が存在するものの、家庭の事情によりやむを得ず、親権者の1人の課税証明書等を提出できない場合等
- ・（専攻科のみ）満18歳となる日の前日において親等へ委託されていた場合、児童養護施設等に入所していた場合、そのほか社会的養護が必要と認められる場合は⑥又は⑦のいずれかの口にレ印を付けてください。

② 未成年後見人（ ）名分

親権者が存在せず、未成年後見人が選任されている場合（未成年後見人が複数選任されている場合は、全員分）

※未成年後見人が法人である場合又は財産に関する権限のみを行使すべきこととされている者である場合は、その者を除く。

③ 生徒の生計をその収入により維持している者（以下「主たる生計維持者」という）（両親等）2名分

・生徒が在学中に成人した場合で、成人する直前の未成年の時点から申請の時点まで生計を維持する者に変更がない場合

④ 主たる生計維持者1名分

・親権者又は未成年後見人が存在しない場合 ・成人に達しているが主たる生計維持者が存在する場合 等

⑤ 生徒本人 親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合 等

※ 専攻科の場合、「親権者」とあるのは「父母」と読み替えるものとする。

(3) 次の理由により、個人番号がわかる書類又は課税証明書を提出しません。

所得確認の対象が生徒本人（親権者、未成年後見人又は主たる生計維持者のいずれも存在しない場合）であるが、未成年で道府県民税所得割及び市町村民税所得割を課されるだけの収入を得ていない場合

高等学校等就学支援金の支給に関する法律（平成22年法律第18号）における就学支援金の申請・届出の際に、紙申請により保護者等の課税証明書等や個人番号カード（写）を提出している又はオンライン申請の際に課税取得APIの活用により収入状況を登録したため、提出を省略する。

※ただし、道外の私立学校等に在学している場合は、個人番号がわかる書類等を提出する。

個人番号がわかる書類等を提出する。

課税取得APIの活用により取得した課税情報を利用することにより、個人番号による課税情報の取得又は就学支援金のオンライン申請による課税情報取得APIの活用により取得した課税情報を利用することに同意します。

※保護者等を確認できる書類を提出した保護者等又はオンライン申請により個人番号カードを利用し収入状況を登録した保護者等は、必ずレ印を付けてください。

※新入生対象の早期給付を希望される場合は選択できません。（課税証明書等を提出してください。）

【保護者等の扶養の状況について】（該当する口にレ印を付けてください。）

保護者等の扶養の状況が分かる書類を提出します。【※15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の扶養されている兄弟姉妹がいる場合】

① 扶養親族の健康保険証の写し（マスキングを施したものを）

② 扶養申立書 ・その他保護者等の扶養親族の人数・年齢を確認できる書類（ ）

・確認の上、必ずレ印を記入して下さい。

・確認の上、必ずレ印を記入して下さい。

・確認の上、必ずレ印を記入して下さい。

扶養している15歳（中学生を除く。）以上23歳未満の兄弟姉妹の健康保険証の写しを添付してください。

ただし、国民健康保険証の場合は必ず扶養申立書と保険証の写しを合わせて

【口座振込申出書の記入例】

※黄色で塗りつぶしてる所を記入して下さい。

様式第2号

北海道知事様

口座振込申出書

申請書と同じ日付です。

令和〇〇年 〇月 〇日

生徒名・住所・申請者名・電話番号記入してください

学校名 旭川実業高等学校

対象高校生等氏名 北海一郎

押印してください。

申請者(保護者等)住所 (〒071-8138) 旭川市末広8条1丁目

申請者(保護者等)氏名

北海太郎

印

電話番号 ※右詰め記入し、市外局番も必ず記入してください。ハイフン(ー)は不要です。

0 1 6 6 5 1 1 2 4 6

私に対する奨学のための給付金(高校生等奨学給付金)については、下記のとおり口座振込されるように申し出いたします。

記

振込先	金融機関名	〇〇	〇〇	預金種目	口座番号												
	コード	金融機関コード		※〇を付けてください。	※右詰で記入し、空欄には0を記入してください。												
		0	5	0	1	4	7	5	普通預金	当座預金	0	1	2	3	4	5	6
	口座名義(漢字)				口座名義(フリガナ)				※姓と名の間は1マス空け、濁点等も1マスに入れてください。								
	北海太郎				ホッカイ タロウ												

※ 振込先口座の記入誤りがあると、支給予定日に入金できません

※ 必ず保護者名義で記入をお願い致します。

【扶養申立書の記入例】

国民健康保険証の提出する方のみ保険証(写)と合わせて「扶養申立書」を提出してください。
必要枚数コピーしてください。

別紙様式第1号

申請書と同じ日付です。

令和〇〇年 〇月 〇日

扶養申立書

被扶養者(当該生徒の兄弟)の氏名を記入してください

私が主として 北海二郎 を扶養していることを申し立てます。

扶養者住所	〒060-8588	ふりがな	ほっかい たろう
	札幌市中央区北〇条西〇丁目〇-〇	扶養者氏名	北海太郎

子を扶養している保護者氏名と住所です。(上下とも同じ名前と住所記入して下さい。)

申請者住所	〒060-8588	ふりがな	ほっかい たろう
	札幌市中央区北〇条西〇丁目〇-〇	申請者氏名	北海太郎